





**01 山寺芭蕉記念館から見る
宝珠山立石寺の眺め** 所在地：山形市山寺



山寺のある岩山は、火山の噴火による火砕岩が堆積してできた凝灰岩でできており、永年の水や風の浸蝕によって奇岩・怪石の数々が生み出されました。春の桜、夏の深緑、秋の紅葉、冬の雪景色と四季折々の特異な景観をご覧ください。

**02 蔵王ロープウェイ地蔵山頂駅から
みる樹氷群** 所在地：山形市蔵王温泉



展望台から望む地蔵山（1,736m）の西斜面一面に形成する自然のアート、樹氷は一見の価値あり。地蔵山頂駅内のレストラン山頂からあたたかいコーヒーを飲みながら、間近で見られる樹氷もおススメです。

**03 上山城天守閣から見る市街地と
蔵王連峰** 所在地：山形市城内



白壁の土堀に囲まれた4階建ての天守閣からは、市街地と蔵王連峰を残す市街地、蔵王連峰の山々や羽州街道の家並み、四季折々に姿を変える里山の彩りを楽しむことができます。

**04 羽州街道 橋下宿 並木川から
見る古民家と眼鏡橋** 所在地：山形市橋下



江戸時代に奥羽諸大名の参勤交代の宿場として繁栄した羽州街道の宿場町「橋下宿」。往時の町割りのままで残っている古民家が立ち並び、集落内を流れる川に架けられた石造りの眼鏡橋などに歴史を感じる街並みが残っています。

05 天童高原から見る月山・葉山の眺め 所在地：天童市田麦野



標高600メートルの高原からは、月山や葉山、時に黒島山などの美しい山並みを望むことができます。晩夏から秋にかけては、高原一面に白いそばの花が咲き、また、秋の紅葉の絶景など、四季を通じて訪れた人々を魅了してくれます。

**06 チェリークア・パーク虹の丘からの
自然と文明が調和した大パノラマ** 所在地：寒河江市寒河江山西



「山形の自然と文化交流」をテーマとして景観整備を行った公園で、虹の丘からは最上川、葉山、月山、そして麓を走る山形白根街道を、まさに自然と文化が交差する姿として大パノラマでとらえられます。

**07 朝日町一本松公園から眺める
梶平の棚田** 所在地：朝日町三乙



地元の人々が「神が落とした扇の田」と呼ぶ棚田は、約200枚の棚田が整然と並ぶ景観で、「日本の棚田百選」に選ばれました。棚田に隣接する「一本松農村公園」からの眺望は、山一面に棚田が群生しているところも見所です。

**08 楯山公園（日本一公園）からの
最上川と左沢の街並み** 所在地：大江町左沢

左沢市街地の北にあり、山城跡にある楯山公園からは、眼下にダイナミックに湾曲する最上川と重要文化的景観に選ばれている左沢の街並み、東に広がる村山盆地、西に聳える朝日連峰を眺めることができます。

**09 最上川美術館（真下慶治記念美術館）
から見る最上川の流れ** 所在地：村山市大淀

本県の大地をゆったりと流れる最上川を、最上川をこよなく愛し、描き続けた画家・真下慶治の作品と一緒に眺めることができるスポットです。記念館のラウンジは、作品鑑賞の余韻に浸りながら前面に広がる最上川の大蛇行部を眺めるのに格好の空間です。

（提案部門）募集説明資料①

やまがた Yamagata Keikan Monogatari 景観物語 おすすめビューポイント100



「やまがた景観物語」おすすめビューポイントとは

山形県内の、ぜひ一度は足を運んでいただきたいおすすめ景観として「やまがた景観物語」おすすめビューポイント100を選定しました。車でアクセスしやすく駐車場も整っており、周辺の観光スポットへの立ち寄りにも便利な場所となっております。



景観物語の楽しみ方

ビューポイントにはそこからの景観の素晴らしさに加えて、景観やビューポイントにまつわる歴史・物語が秘められています。ビューポイントにある現地標識のQRコードにスマートフォンをかざしてみましょう。

みなさんを物語の世界へいざなう扉が開きます。



ページ内アンケートでその場で体験した景観の感想をお聞かせください

10 村山市富並のじゅんさい沼（大谷地沼）と田園風景 所在地：村山市田沢



大谷地沼（通称じゅんさい沼）では、青々とした田園風景の中、六月からじゅんさいの採取が始まります。じゅんさいの収穫作業は昔ながらの箱舟にのって行われ、沼の外から見るじゅんさいの収穫作業は美しく絵になる光景で、初夏の風物詩となっています。

**11 しろがね橋から見る銀山温泉街の
大正ロマン** 所在地：尾花沢市銀山新畑



銀山川の両側に、木造三層・四層の旅館が軒を連ねる銀山温泉街は、一幅の絵のよう。大正浪漫の風情あふれる街並みをそぞろ歩く浴衣姿は、銀山温泉の主人公です。特にガス灯が灯る夕暮れは一段とロマンチックな雰囲気を楽しめます。

**12 大石田町虹ヶ丘公園から見る
最上川** 所在地：大石田町虹ヶ丘



虹ヶ丘の丘陵が直に最上川に達しており、切り立った崖の上に展望台が位置しています。そのため、蛇行しながら流れる最上川を、間近に見下ろすことができます。

**34 日本夜景遺産 西蔵王公園展望広場
から一望する山形市街地** 所在地：山形市上楡田



蔵王の麓にある西蔵王公園展望広場からは山形市街をパノラマで一望でき、晴れた日には月山、朝日連峰の雄大な山容も望めます。また、日本夜景遺産に選ばれている大夜景は必見です。

**35 城下町の風情ただよふかみのやま
武家屋敷通り** 所在地：山形市鶴岡町



上山城西側の武家屋敷通りには、約100年前に建てられた茅葺屋根・鉤型の曲屋の4軒の武家屋敷が軒を並べて残っており、当時の武士の生活を忍ばせる貴重な歴史遺産となっています。

**36 若松寺から見る門前町の面影と
現代の街並みのコントラスト** 所在地：大蔵市山元



「めでためでたの若松さまヨ」と花の音頭で知られる若松寺からは、門前町の面影が残る若松街道沿いの家並みと、対照的に山の向こうに広がる天童の街並みを同時に見ることができます。

**37 「母なる川」と「聖なる山」に
見守られた日本最古の現役鉄橋** 所在地：中山町いずみ



JR左沢線最上川橋梁はフラワー長良線荒砥大橋・双子の橋で、現役で活躍する国内最古の鉄道橋です。ビューポイントからは、最上川や月山の四季折々の違った表情を楽しむことができます。

**38 大井沢から見る寒河江川の清流
と霊峰月山** 所在地：西川町大井沢



県内有数の豪雪地帯にある大井沢は、置賜方面から出羽三山へ向かう参詣道の宿場町として賑わいました。黒淵地区と月岡上島地区の間に架かる上島橋からは、当時と変わらない豊かな自然の中を流れる清流寒河江川と雄大な月山の姿を見ることができます。

**39 寒河江ダム展望広場から見る高さ
日本一の大噴水と水の魅力** 所在地：西川町



寒河江ダム月山湖大噴水は、4月末～11月上旬の期間に一時間おきにうちあげられ、水にこだわったまちづくりを実践する西川町のシンボルとなっています。この大噴水の噴射高は、112mで日本一、世界でも第4位の高さを誇っています。

40 花笠踊りを生んだ白鳥の湖
徳良湖の四季の移ろい 所在地：尾花沢市



豪雪地帯にある水田と日本一のスイカ畑に囲まれ、花笠踊り発祥の地である徳良湖畔からは、残雪のニツ森や翁山、湖面に映る桜並木や青空、紅葉、飛来する白鳥など四季折々の自然の姿を見ることができます。

54 古より恋ひのち続いた田舎の
原風景 大蔵の棚田 所在地：山辺町大蔵



大蔵の棚田は、山形市から西へ約13kmの山辺町西部に、棚田がある地に開かれた棚田です。山麓部に現れる大きな棚田では、古くは稲作の稲の天日干しによる自然乾燥の風景が見事です。

55 紅花文化の地 徳島 旧堀米邸と
紅花畑の眺め 所在地：河北町谷地



紅花資料館は、江戸時代徳島藩（豪門）として活躍した旧堀米家の屋敷です。長屋門を構え、堀しをめぐって敷地を囲んでおり、敷地内の紅花畑では7月上旬に紅花が咲き誇ります。

56 東根城本丸跡の白壁と横綱を抱く
大ケヤキ 所在地：東根市本丸北



大正15年に国指定特別天然記念物に指定された大ケヤキは、東根小学校の校庭にそびえ、樹齢150年以上と推定されています。平成元年に発表された「日本樹見立番付」では東根横綱を張る日本一の大ケヤキで、東根市のシンボルとして愛されています。

57 エメラルドグリーンの渓谷美
関山大滝 所在地：東根市関山



高さ10メートル、幅15メートルの大滝。巨木の間からほとぼしる清流は、東根のパワースポットとして話題となっています。ドライフイン協で上から見下ろす滝は迫力満点。透明な川の水で、滝つぼがエメラルドグリーンに映え、四季折々の景観を楽しめます。

61 七日町大通りからの文翔館の眺め
所在地：山形市旅籠町・七日町



県政史のシンボルとも言える文翔館。現在は様々なイベントや映画ロケ地としても使用されており、英国近世復興様式を基調とした建設当時の重厚感ある建物を楽しむことができます。

62 霞城公園大子門橋から眺める
山形城跡 所在地：山形市霞城町



「日本100名城」に認定されている城跡。春には約3000本の桜が咲き誇る山形市随一の桜の名所。お堀に張り出すように咲く桜は、城跡で、人気のスポットとなっています。

63 日本一の芋煮会 初代大鍋から見る
唐松観音 所在地：山形市沢堂

最上三十三観音の一つに数えられ、多くの参拝客が訪れる名所ですが、「日本一の芋煮会フェスティバル」の初代大鍋とのコラボレーションを楽しめる人気の写真スポットにもなっています。

64 出塩文殊堂へ登るあじさい参道
所在地：山形市村木沢

出塩文殊堂は約1200年前に弘法大師が開いたとされる古刹です。「あじさい寺」の通称でも親しまれ、お堂まで続く参道では、色とりどりに咲き誇る約2500株のあじさいを楽しめます。

(提案部門) 募集説明資料①

やまがた

Yamagata Keikan Monogatari

景観物語

おすすめビューポイント100




村山地域
置賜地域

65 難攻不落の長谷堂城跡から眺める
霞ヶ城 山形城跡 所在地：山形市長谷堂




難攻不落と謳われた長谷堂城。「北の口原」とも言われる長谷堂は、戦の激戦地でもあり、当時の武蔵守の墓にも思いを馳せられる。山形市街・山形城跡を見下ろすことができます。

66 神秘的な空間 峯の浦・垂水遺跡
所在地：山形市山寺






山寺のさらに奥地「峯の浦」と呼ばれる場所にある垂水遺跡。山寺を開山した慈覚大師の修業の場とも伝えられる場所で、蜂の巣の形をした居の造形美は、とてつもなく美しい景観です。

67 蔵王山系の自然豊かなため池群
古竜湖 所在地：山形市蔵王山田






森に囲まれた静かな湖畔とアウトドア好きにはたまらないロケーションで、バンガローなど無料で借りることができるキャンプ場があり、子連れでのファミリーキャンプに人気の場所です。

68 ふれあい展望台からの山形市街地と
それを取りまく山々の眺め 所在地：山形市村木沢



地域住民の活動から生まれた展望台で、山形市街を西側から一望でき、県土景観の特徴的な構成である樹林地・田園・市街地という三重構造の美しく壮大な景色を眺めることができます。

69 花咲山展望台からの上山市街地とそれ
を取りまく山々の眺め 所在地：上山市葉山



花咲山展望台は、葉山温泉街から葉山神社へ登る参道上にあり、上山市街や美しい蔵王連峰を一望できます。「恋人の聖地」にも認定され、様々な年代のカップルが訪れる場所となっています。

70 芝桜が彩る立谷川河川敷と月山の
眺め 所在地：天童市荒谷



1人の住民男性が流域の環境整備に乗り出し、5年を費やし川原一面の芝桜を咲かせました。現在はボランティア団体に活動が引き継がれ、春には多くの見物客が訪れる名所となっています。

71 舞鶴山から見下ろす天童のまちなみ
所在地：天童市天童城山



天から童が舞い降りた場所として、天童市の名前の由来とも伝えられている舞鶴山。まちなみのシンボルとして親しまれており、天童市の街並みのほか、月山、葉山、朝日連峰などが一望できます。

72 総合運動公園の緑一面に広がる
イチヨシ並木 所在地：天童市山王



べにばな国体を契機に整備された運動公園で、県民のスポーツ・レクリエーション活動の場として広く活用されています。紅葉の時期、一面を覆う黄色く色づいたイチヨシ並木は必見です。

73 西沼田遺跡から望む古墳時代の
月山 所在地：天童市矢野目



古墳時代後期の農村集落遺跡である天童市西沼田遺跡公園に、当時の住居や高床倉庫が復元されており、1500年前にタイムスリップしたかのような感覚を味わうことができます。

74 重要文化財「旧柏倉家住宅」と
黒堀のまちなみ 所在地：中山町岡



村山地方の特徴的な屋敷構えが、上質な農家建築として高く評価され、国指定重要文化財となっています。また、屋敷が群をなして形成している黒堀の美しいまちなみを見ることができます。

75 慈恩寺テラスから仰ぎ見る慈恩寺
旧境内と歴史 所在地：寒河江市慈恩寺

聖武天皇の勅命による開基と伝えられ、江戸期には幕府より約2800石の寺領を受け、東北随一の巨刹となりました。重要文化財の本堂をはじめ三重塔・薬師堂などが厳かに時を刻んでいます。


76 月山と寒河江川の景観が調和する
華麗な満延桜づつみ 所在地：河北町満延

寒河江川の左岸に、ソメイヨシノなど約2.8kmの桜並木が続いており、寒河江川の流れ、四季（桜・新緑・紅葉）の並木の彩りと、月山、葉山、朝日連峰の眺望が楽しめます。


26 国宝 羽黒山五重塔と表参道杉並木
所在地：鶴岡市羽黒町手向

出羽三山は、月山、羽黒山、湯殿山の総称であり、古くから修験道の霊場として知られています。羽黒山の入口、随神門をくぐると、ふっと空気が変わるのが感じられます。参道沿いに立ち並ぶのは、樹齢350年から500年を越す老杉。歩を進めると、清々しさに満たされて来ます。




27 マリンパークねずがせきから見る夕暮れの日本海と弁天島の眺め
所在地：鶴岡市鼠ヶ関乙

爽やかな潮風を受けながら、厳かな弁天島と日本海、歴史ある港町の風情、カモメの鳴き声など、景観を創り出す自然そのものを五感で感じることができます。




28 港町さかた 日和山公園から見る日本海の眺望
所在地：酒田市船場町

酒田港を望む高台に位置する日和山公園からは、六角灯台越しに酒田港、最上川河口を一望でき、日本の夕陽百選にも選ばれた日本海に沈む夕陽を見ることができます。日本海に沈む夕日とのシルエットや、満開の桜とのコラボレーション、四季折々の表情を見させてくれます。




29 米どころ港町さかたの山居倉庫とケヤキ並木
所在地：酒田市山居町

山居倉庫は米穀倉庫として140年以上前に建てられた酒田を代表する歴史、観光、そして景観資産です。樹齢150年以上のケヤキ並木は、木々のケヤキ並木の色合いは、季節とともに移り変わり魅了します。




30 「日本海の不思議アイランド」飛島から見る日本海と鳥海山の眺望
所在地：酒田市飛島村甲

ビューポイントの鼻戸崎展望台付近は、左前方に鳥海山、手前に大小の島が見え、眺望抜群のポイントです。秋の早朝には、天気が良ければ鳥海山の稜線から登る朝日が見られます。




31 県内一の高さを誇る玉簾の滝
所在地：酒田市井田

玉簾の滝は山形県内一の高さ（落差61m）を誇る直瀑の滝です。参む杉の太木群に囲まれ、霧雨のような水しぶきがマイナスイオンたっぷりのパワースポットです。ラベンダーの時期には幻想的に輝く玉簾の滝を、寒さが厳しい季節には、凍った滝（氷瀑）をご覧ください。




32 眺海の森から見る庄内平野と最上川、鳥海山
所在地：酒田市土洲

眺海の森は、標高200?300mの丘陵地帯という立地から、北に鳥海山、南に月山、西には広大な庄内平野と最上川、その向うには日本海、飛鳥を眺めることもできる広大な風景がパノラマとなって広がります。




33 遊佐町吹浦海岸から見る十六羅漢岩と日本海
所在地：遊佐町吹浦西橋

十六羅漢岩は、鳥海山の噴火で日本海に流れ出した安山岩に彫られており、磯部の海岸景観です。抜けるような青空の下での羅漢岩と日本海のコントラスト、或いは、日本海に沈む夕日のシルエットとしてひっそりたたずむその姿は、訪れる者の時間を忘れさせるほどです。



49 日本最大の蚕室群「松ヶ岡開墾場」～庄内藩士の開拓精神とジャパネットシルクの源流
所在地：鶴岡市松ヶ岡

松ヶ岡開墾場は、明治維新の後、庄内藩士三千人が刀を鎌に替え荒野を開墾し、国内最大の蚕室群を建設し近代化の発展に尽くした日本シルクの源流の地です。樹齢90年を越す桜並木は歴史の重みを感じながら散策できます。




（提案部門）募集説明資料①

やまがた Yamagata Keikan Monogatari 景観物語 おすすめビューポイント100




50 出羽の古道六十里越街道から見る七ツ滝
所在地：鶴岡市田妻俣

六十里越街道は、江戸時代、湯殿山への参詣として栄えた修験道で、街道沿いにある落差90mの七ツ滝は、日本の滝百選として選ばれた名勝です。下流500mのところにある多層自家の里・田妻俣集落は、昔話の世界に迷い込んだ錯覚を感じさせます。




51 酒田市美術館庭園から望む名峰鳥海山
所在地：酒田市新森山

酒田市美術館は3万㎡の広大な敷地にゆったりと建つ、景観を生かした美術館です。その庭園から見る鳥海山の秀麗な姿は、まさに絶景の宝庫です。




52 「風のまち」の田園風景にたつ風車群
所在地：庄内町狩川中棚

庄内町付近は、強い東寄りの風が最上川から平野部に吹き出す通り道になっており、1980年代から風力発電に取り組んできました。庄内平野の田園の中に町のシンボルとして誇らしげに立つ風車が印象的です。




53 湧水の芸術 幻想的な水辺の空間「丸池様」
所在地：遊佐町 直世荒川

庄内平野北端の山際に位置する丸池様は、湧き水たまりで造られた池です。水の色は幻想的なエメラルドグリーンですが、苔の増減で微妙に色を変えていきます。




60 庄内平野に佇む匠の技と大工の心「アトク先生の館」
所在地：三川町柳町新田

「アトク先生の館」は、近代日本建築の粋を集めた建物で、使用材木も贅をつくしたものです。なかでも庭に面した廊下の檜の一枚板は、撮影者が訪れるほどの銘木です。




90 鶴岡公園の桜と致道博物館と金峰山の眺め
所在地：鶴岡市馬場町・家中新町

鶴岡公園は庄内藩主の居城「鶴ヶ岡城」が公園となったもので、「日本さくら名所百選」になっているお堀の桜や歴史的な建物が建ち並ぶ致道博物館と背後に望む金峰山が美しい景観を作ります。




91 月山高原展望台の天の川と庄内平野鳥海山の眺め
所在地：鶴岡市羽黒町

雄大な約100haの緑の絨毯が広がる月山高原牧場の中にある広場です。牧場内の展望台からは、晴れた日は月山、羽黒山、鳥海山、庄内平野を大パノラマで一望できます。




92 八乙女浦の伝説と黄昏の白山島
所在地：鶴岡市由良

「日本の渚100選」にも選ばれている由良海岸とシンボルの白山島。ト羽三山の開祖と言われる皇子が上陸したとされる秘境の地「八乙女浦」には時を超えた神秘と伝説が漂います。




93 創造の森からの庄内平野の眺め
所在地：鶴岡市羽黒町

多様な機能や木の温もりを活かした交流学習の場として「創造の森交流館」が整備されており、展望台からは、四季それぞれに美しい表情を見せる庄内平野・鳥海山が一望できます。




94 大山公園「尾浦八景」からの庄内平野の眺め
所在地：鶴岡市大山

小高い公園内の8箇所「尾浦八景」それぞれの場所から、ラムサール条約に指定される上池・下池、庄内平野の田園風景とそれをとりまく著名な山々が一望できます。




95 鳥海山湯の台口に向かう「のぞき」から眺める鶴間池
所在地：酒田市草津湯ノ台

鶴間池は緩やかな斜面が広範囲にわたってゆっくり滑り落ち、地すべりによって生じた窪地に沢水が流れ作られました。四季折々に姿を変えるブナの森に囲まれた池を見渡せます。



96 飛島の「巨木の森」に佇むタブノキ
所在地：酒田市飛島

海流の影響で比較的温暖な飛島はタブノキの北限とも言われています。保水力に優れたタブノキは積極的に植林されてきた歴史があり、巨木の森では幹回り4m超の巨大なタブノキが見られます。



97

自然と人が作った湧水の滝
 胴腹滝

所在地：遊佐町吉出

鳥海山の伏流水が岩場から湧き出す珍しい滝で、名水としても有名です。地域の方々によって、水が呑むした岩の間を流れるように整地され、大切に保全されてきた美しい風景が息づいています。

98

中山河川公園の河川敷から眺める
 鳥海山

所在地：遊佐町直世

「東北夢の桜街道」に数えられる桜の名所で、小川の流れる静かな風景から、雄大な鳥海山とともに春の桜並木や鮎のほろ、夏は水鏡のような風景を眺めることができます。

99

遊佐町の古刹・大泉寺で見る
 苔石の参道と山門

所在地：遊佐町直世

823年に慈覚大師が建立し、1382年に現地に移ったと伝えられている古刹で、参道の苔石と朱色の仁王門のコントラストが美しく、歴史を感じさせ、荘厳な景観となっています。

100

大平展望台からの庄内平野と
 海岸の眺め

所在地：遊佐町吹浦

鳥海ブルーラインの途中、標高1000mの地点にある展望台で、日本海や庄内平野が一望できるほか、正面に飛鳥、北は男鹿半島、南は粟島、佐渡島などの展望を楽しむことができます。

13

楯山から見る金山の街並みと
 月山・葉山の遠望

所在地：金山町

戦国時代に出羽の国の羽前（山形）と羽後（秋田）を隔てる重要な要害の地として金山城が築かれていた楯山からは、散組みの柱と白壁に切妻屋根を乗せた金山住宅の家々が織りなす街並みと月山、葉山、遠くは湯殿山と連なる山並みの美しさを一望できます。

14

最上町前森高原から見る神室連峰

所在地：最上町

遮る物のない草原から雄大な神室連峰を見ることができ、雲の流れる様や草原を渡る風の音が大自然のすばらしさを再確認させてくれます。春から秋にかけては、山々と草原、その中を走る馬の姿を見ることができます。

15

猿羽根山から見る月山と最上川
 の眺め

所在地：舟形町舟形

一帯は猿羽根山自然公園として整備されており、散策を楽しみながら、眼下で大きく蛇行し悠々と流れる最上川や、新緑と紅葉の山山、葉山などを見ることができます。月山晴れた日には遠く鳥海山も見ることがあります。

16

真室川町野々村ため池から望む
 鳥海山

所在地：真室川町内町

野々村ため池は湧水を水源としても湧かないことから、白鳥など渡り鳥の休憩スポットとなっており、羽を休める姿を見ることができます。天気が良く、風の無い日には水面に映る逆さ鳥海山が見事です。

17

ほたる火の里大蔵村 四ヶ村の棚田

所在地：大蔵村南山

山々に囲まれた急峻な土地に、先人の知恵とも言うべき棚田が整然と並んでいます。毎年8月に開催される「ほたる火コンサート」は蛍の光のように揺らめくロウソクの灯火の中、一夜限りの幻想的な世界を満喫できる大蔵村の夏の風物詩です。



18

道の駅とざわから見る高麗館と
 最上川

所在地：戸沢村

雄大な最上川と向こう岸に広がる田畑を高所より眺めることができます。春の田植え、夏の最上川、冬の雪化粧と四季折々の変化を楽しむことができます。

41

人と農の融合 テコロジーガーデン
 「原蚕の杜」の自然と
 昭和初期建造物

所在地：新庄市

昭和初期から旧農林省の蚕糸試験場として使われてきた建物群が広がる敷地に、国登録有形文化財の建物や学術的に貴重なクワの土蔵、サタケ、ケヤキなどが立ち並び、四季折々の景観で来園者を魅了しています。

42

古の動植物と語る米湿原の眺め

所在地：鮭川村川口

人里からやや離れたところにある米湿原は、あれていた湿地を、地区住民と鮭川村自然保護委員会が復元活動を実施し、古来よりあったであろう植物が見事に再生した貴重な場所です。

Facebook

Instagram

YouTube

43

義経と芭蕉 伝説と史実が交わる
 最上峯白糸の滝

所在地：戸沢村古口

白糸の滝は落差124mを超える日本一の滝。芭蕉は「滝はれた名瀑」と評し、最上川は昔から様々な物資や人を運んできました。遊覧船から滝を眺め、義経や芭蕉と同じ景色も味わうことができます。

77

本合海の最上川河川敷から眺める
 八向橋

所在地：新庄市本合海

八向橋は最上川岸壁に築かれた中世の城（櫓）です。義経伝説も残るこの場所は、最上川の雄大な流れに白い絶壁、青い空と朱色の鳥居が映える絶景を眺めることができます。

78

大堰公園から眺める大堰鯉と金山
 のまちなみ

所在地：金山町金山

大堰は、城下集落の農業用、宿場集落の農業・生活用水として、まちの水として利用されてきました。4月に地元子ども達により鯉が放流される風景は、春の風物詩ともなっています。

79

樹齢300年を超える美林
 大法輪の大杉

所在地：金山町有屋

江戸時代は享保年間に植栽されたと推測される杉林で、伐採を目的として植林されたスギとして国内最大級。現存する巨杉は115本を数え、その樹高は60mと圧巻です。

80

四季折々に美しい 最上白川砂防
 堰堤

所在地：最上町法山

県内最大規模の砂防堰堤。水害などに対する防災機能はもとより、そのこと、表面に使用されている地産の黒澤石（安山岩の砕石）により、背景の自然と調和した美しい景観を見せてくれます。

81

舟形若あゆ温泉からの山河と
 里の眺め

所在地：舟形町舟形

舟形若あゆ温泉は、鮭川を名水と称し、最上川を見下ろす山頂の丘に立つ温泉で、施設から眺望は、舟形町の田園風景とその背後に広がる県下の名山を一望できる貴重な景観です。

82

推定樹齢1000年 天然杉の御神木
 小杉の大杉

所在地：鮭川村曲川

推定樹齢1000年の天然杉で、村民に御神木としても親しまれてきましたが、映画「となりのトトロ」の形に似ていることでも有名となり、県内外から多くの観光客が訪れる人気スポットです。

83

古口排水機場から眺める母なる川
 最上川と夕日

所在地：戸沢村古口

幾重にも重なる山々の間を縫うように流れる最上川はまるで一枚の絵のようで、季節や時間帯によって変わる様々な表情は絶景です。また、笹船が行き交う風景は、山形の風物詩となっています。

84

樹齢1000年を超える天然杉の
 群生地 幻想の森

所在地：戸沢村古口

最上峡の土湯山に「幻想の森」と呼ばれる、樹齢1000年を超える天然杉が群生する森があります。この人里離れた森にあるのは静寂と特徴的な杉が作り出す幻想的な空間です。

お問合わせ：山形県県土整備部県土利用政策課景観・地域づくり担当
 〒990-8570 山形市松波二丁目8番1号 TEL 023-630-2660

19 御成山公園から見る米沢盆地と吾妻連峰 所在地：米沢市舘山

南に吾妻山、東に栗子山から蔵王山、北に大朝日岳など山形県南部の主要な山々と眼下に広がる米沢市街地を一望できます。朝もやの中の日出、夏の夜空、冬の凛とした空気に臨む市街地など、季節を通して様々な表情をのぞかせてくれます。

20 南陽スカイパークから見る白竜湖と置賜盆地の眺め 所在地：南陽市赤湯

南陽市の代表的観光スポットである白竜湖と赤湯市街地を眼下に、飯豊連峰や吾妻連峰に囲まれた美しい置賜盆地の大パノラマを一望できます。

21 白兔駅から見るフラワー長井線と西山の眺め 所在地：長井市白兔

近くや中程に田畑、遠くに西山を望むことができる場所で、これらが四季折々の風景を見せてくれます。特に、秋の稲穂が黄金色になった時期、朝日を受けながらきらめく稲穂とその奥の西山の線がおすすめです。

22 小国町樽口峠からの飯豊連峰の大パノラマ 所在地：小国町小玉川

樽口峠の頂上付近にある展望台は小国町を代表するビューポイントです。飯豊連峰の雄大な山並みを一望できます。晴れた日には雄大な山並みが美しく青空に映えます。

23 一世紀を超えて活動続ける鉄道橋「砥鉄橋」と最上川 所在地：白鷹町荒砥甲

背後にそびえる朝日山脈と眼下に悠々と流れる最上川、その風景を縫って走る山形鉄道フラワー長井線。ビューポイントから眺めると、原風景ともいえる壮大な雄姿が目に映ります。

24 どんでん平ゆり園展望台から見る日本一の山園散居集落 所在地：飯豊町上

1200haという広大な山園の中に民家が点在しており全国にも数少ない屋敷林に囲まれた散居集落です。平成5年「第1回美しい日本のむら景観コンテスト」で最高賞の農林生産賞を受賞しています。

25 湖畔から見る白川湖と飯豊連峰 所在地：飯豊町須郷

飯豊連峰は福島・山形・新潟の三県にまたがって4,000haにも及ぶ雄大な連山で「東北のアルプス」とも呼ばれています。5月には雪だけ水で増水した白川湖に、岸辺に生えているヤナギなどの木の根元が水没し、幻想的な景色を見ることができます。

44 西吾妻観光の源 天元台高原からの米沢盆地と日本百名山 所在地：米沢市李山

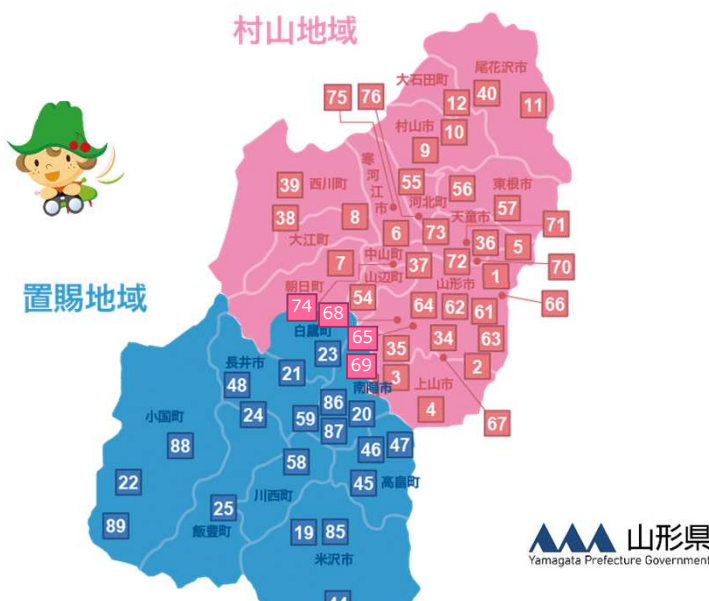
標高1,350mの天元台高原は磐梯朝日国立公園に属し、日本百名山のひとつ西吾妻山への登山口として知られています。スロープウェイを降りた先にある展望台からは米沢市街や蔵王、月山、朝日連峰などが一望できます。

45 日本三文殊 亀岡文殊の知恵への参道石畳と杉並木 所在地：高島町亀岡

奈良の安倍文殊院、京都の智恵寺（切戸の文殊）とともに日本三文殊に数えられ、合格祈願や学徳成就のために県内外から多くの参拝者が訪れます。本堂に通じる参道の石畳みや直径1mを超える古杉、十六羅漢像は凛とした雰囲気の中、歴史のロマンを感じさせてくれます。

お問い合わせ：山形県県土整備部県土利用政策課景観・地域づくり担当
〒990-8570 山形市松波二丁目8番1号 TEL 023-630-2660

やまがた Yamagata Keikan Monogatari 景観物語 おすすめビューポイント100



46 まほろば古の里歴史公園から見る安久津八幡宮の荘厳なたたずまい 所在地：高島町

安久津八幡神社は860年に慈覺大師が阿弥陀堂を建てたのが始まりと言われ、本殿、三重塔、舞楽殿は国の指定文化財となっており、まほろば古の里歴史公園からは、山々に囲まれた荘厳な姿を見ることができます。

47 高島石の不思議空間 瓜割石庭公園 所在地：高島町安久津

高島石は黄色みのある凝灰岩で、古くは古墳時代の石室に、江戸期からは民家の石垣などに広く使われ、副産物として古くから採掘されてきました。瓜割石庭公園は高島石の魅力を整備し、その不思議な景観は訪れた方を圧倒することでしょう。

48 竜神大橋から眺める「ながい百秋湖」の四季の彩り 所在地：長井市寺泉

竜神大橋は県内最大級の重力式コンクリートダム「長井ダム」に架かる長さ300mの道路橋です。橋の上からは、周辺の渓谷美と湖面に映る鮮やかな新緑、色とりどりの紅葉など四季折々の景色が楽しめます。

58 国指定史跡 下小松古墳群から見る米沢盆地の眺め 所在地：川西町

ビューポイントとなる下小松古墳群からは米沢盆地を縁どる蔵王連峰や吾妻連峰などの山々の稜線が、より遠く望め、前景には、隅々まで耕作された一面の田園に防風林を備えた家々が点在する美しい散居集落の景観が広がります。

59 八ヶ森より望む長井の眺望 所在地：長井市

八ヶ森自然公園にある北八ヶ森の頂上からは飯豊連峰、南八ヶ森の頂上からは吾妻連峰を望むことができ、長井市内を一望することができます。桜の時期には、満開のさくらと遠くに見える西山の残雪を見ることができ、澄んだ空気の中美しい景色を見ることができます。

85 軍神・上杉謙信を祀る美しきパワースポット 上杉神社 所在地：米沢市丸の内

戦国最強と語り継がれている上杉謙信を祭神として米沢城本丸跡に建立された上杉神社。本殿・拝殿などの美しい日本建築のほか、桜や幻想的な雪灯籠まつりも有名です。

86 緑を結ぶ熊野大社への参道と大銀杏の眺め 所在地：南陽市宮内

東北の伊勢とも称され、日本三熊野の一つに数えられる熊野大社。参道入口の大鳥居、参道にそびえたつ樹齢850年の大銀杏、境内の拝殿・本殿と見ごえいといまじいパワースポットです。

87 鳥帽子山公園「千本桜」に始まる四季の移ろい 所在地：南陽市赤湯

鳥帽子山八幡宮に隣接し、赤湯温泉がすぐ近くのため参拝者や温泉客でにぎわい、市民の憩いの場、散策先としても人気がある。春は桜、夏の緑陰や秋の紅葉、冬は雪景色と四季の移ろいを楽しめます。

88 横川ダムに代わり湧き出を抱える大イチョウ 所在地：小国町市野々

横川ダム建設時、地域住民の強い要望により伐採されず、非浸水域へ移植されたこの大イチョウは、その後しっかりとこの地に根付き、ダム湖と一体となり四季折々の優美な姿を見せてくれます。

89 天狗橋からエメラルドグリーンに輝く渓谷を望む 所在地：小国町小玉川

天狗橋から眺めるエメラルドグリーンに透きとおる渓流と四季折々に移り変わる自然の織り成すコントラストは、何度訪れても飽きることはなく、思わず息を飲む美しい景観です。

<選定の経過>
平成27年度 33箇所【市町村推薦】
平成28年度 20箇所追加（合計 53箇所）【市町村推薦】
令和元年度 7箇所追加（合計 60箇所）【市町村推薦】
令和4年度 40箇所追加（合計100箇所）【一般公募+市町村推薦】

募集対象
山形の美味しい賞品が貰える！
やまがた景観物語 Instagram
フォト・ムービーコンテスト開催中！
詳しくは裏面QRコードからご覧ください